

明日も来なくなる学校

やってみようを形に

人穴小学校教育目標  
自らをきたえ 共に生きる子  
重点目標  
< 自ら学ぶ・自ら関わる・共に育む >

人穴小学校経営目標  
主体的に関わり合う力を育み 共に伸びゆく学校づくり

Plan (計画)

<義務教育9年間で身に付ける資質・能力>

①主体性 ②対話力 ③協働性 ④自己調整力 ⑤自己指導力 ⑥創造性 ⑦情報活用力

<6年間で身に付ける資質・能力>

①進んで行動する力  
②わかりやすく伝える力  
③協働する力

④学びを振り返る力  
⑤自分で考え挑戦する力

⑥新しいことを生み出す力  
⑦情報を選び、活用する力

※教育活動ごとに具体的な姿を考え、こどもと共有して伴奏者として支援してゆく

Do (実行)

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【自ら学ぶ】

- こどもの実態に合った単元構想と深い学びを実現する授業や支援
- こども自身が先を見通し活躍する授業（ラーニングサウンズの活用・ゴールの共有）
- 意欲と定着、学びをつなぐ家庭学習（授業に生かす、読書、ICT活用）
- 学びを実感する個別最適な学びと振り返り（形成的評価、学習形態の工夫）
- 情報活用能力の育成とICTの効果的な活用（デジタルとリアル、学校図書館の活用）
- こどもたちがリーダー学習での学び方を身につけ、主体的に学習を進める授業

【自ら関わる】

- 既習事項との関連、教科横断的な学びを実現する単元構想の工夫
- 他との関わりを重視する授業の実践（リーダー学習、多学年交流、地域資源・人材活用）
- 小規模校ならではの協働的な学びの実践（行事、合同授業、全校話し合い）
- 豊かな言語能力（話す力・聴く力）の育成と場の設定（話す・聴くポイント）
- 質の高い読書の定着（物語の推奨）（人穴おすめ30冊、ビブリオバトル、学校司書連携）

【共に育む】

- 協働性を育む行事や学習方法の工夫（こどもが活躍・体験する場）
- 適切な見取りと評価方法の工夫（個が設定する課題や目標、学びをつなぐ振り返り）
- 気持ちのよい挨拶やきれいな言葉（さん付け、適切な言葉遣い）
- よりよい未来に向かう心の育成（考え議論する道徳、SDGs、LGBTQ）
- 自主的な健康管理と危機管理（命の授業、定期的な保健指導、こどもが行う危機管理研修）
- 思いを形にして自己肯定感を高める（こどもの思いを実現する場の工夫）

「デジタルとリアル」それぞれのよさを生かす

【他校と】

- 中学校区4校連携（学びをつなぐ・心をつなぐ・命をつなぐ）
  - ・卒業生1日先生の日
  - ・合同学校保健委員会
  - ・小学校合同行事・合同授業
- 北部6校小規模校連携
  - ・富士山学習発表会
  - ・フレンドシップデー
- 松崎町

□他校との積極的な交流（小規模校・大規模校・他地域等）

【校内で】

- 《特別活動を中心に》
- 縦割り活動
  - ・遠足・集会・全校話し合い活動・朝運動
  - ・運動会・ひとあな教室（全校宿泊教室）
  - ・栽培活動

ウェルビーイング

関わり合い

小規模特認校

【家庭と】

- 家庭生活
  - ・基本的な生活習慣
  - ※正しい食生活の習慣化
  - ※メディア利用の約束
  - ・メディアコントロールデー
- PTA全体会
  - ・全保護者との共通理解
  - ・青少年健全育成会
- 家庭学習
  - ・毎日の学習・読書の習慣化
  - ・授業に生きる家庭学習
  - ・1人1台PCの有効活用
  - ・学び方の振り返り
  - ・図書館開放（月2回）

- 授業参観
  - ・保護者・家族・地域
  - ・小規模特認校

【地域と（核としての役割）】

- 合同行事
  - ・運動会・つどい
  - ・防災訓練・廃品回収
- 地域組織連携
  - ・地区体協・消防団
- 情報発信
  - ・学校だより・HP
  - ・インスタグラム（小規模特認校）
- 協力行事
  - ・敬老会・ふれあい訪問
- 地域人材活用（人穴小応援団募集）
  - ・お話の泉
  - ・花いっぱい笑顔いっぱい活動
  - ・総合、生活科等講師
  - ・クラブ活動
  - ・ひとあな教室（全校宿泊教室）
  - ・ひとあなルームの活用
  - ・学校運営協議会の開催

Check (評価)

【評価方法】

- ・学力学習状況調査、定着度調査等の分析
- ・学校評価（児・保・教）の分析
- ・自己目標シート（教）の確認
- ・校内研修（教）での価値付け
- ・行事後の振り返り（児・教）
- ・資質・能力の振り返り（児）
- ・教育課程編成会議（教）での価値付け
- ・PTA全体会（保）での意見収集
- ・学校運営協議会（地域）での意見収集

【学校評価重点項目】

- ・目指すこどもの姿 A評価
- 1-1 学校が楽しい 100%
- ・身につける資質・能力
- ①自分で判断して行動する 60%
- ②相手意識を持ち分りやすく表現する 80%
- ③友達と相談しながら学ぶ 70%
- ③自他のよさを見付け、認め合える 80%
- ④自分を振り返り、目標に向かって試行錯誤する 80%
- ⑤自分の考えを持つ 60%
- ⑤健康安全な生活習慣を身に付ける 80%
- ⑥今までの学習を生かし、様々な視点で考える 65%
- ⑦他者や経験から進んで学ぶ 65%

Action (改善)

【改善の視点】

- ・こどもの学びのつながり
- ・主体的な関わり合い
- ・適切な評価（方法と場面 形成的評価・振り返り）

【改善方法】

- 評価結果の共有
  - ・職員会議・PTA全体会・学校運営協議会
- 目標・手立ての再考・修正
  - ・企画委員会・職員会議・PTA全体会
- 手立ての修正・方向性の共有
- 行事の反省を生かした次年度案の作成
- 次年度の課題把握と手立ての立案